



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月2日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 建仁
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	72,972	5.9	3,396	9.4	3,563	3.7	2,236	6.5
26年3月期第3四半期	68,895	8.2	3,105	32.3	3,435	39.1	2,099	18.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,906百万円 (△25.8%) 26年3月期第3四半期 3,915百万円 (103.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	78.09	78.04
26年3月期第3四半期	73.72	73.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	97,513	55,658	56.3	1,914.19
26年3月期	100,997	53,967	52.8	1,862.47

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 54,877百万円 26年3月期 53,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
27年3月期	—	15.00	—		
27年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	4.7	5,200	24.9	5,100	14.6	3,100	10.8	108.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	28,823,457株	26年3月期	28,763,857株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	154,506株	26年3月期	154,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	28,636,671株	26年3月期3Q	28,477,227株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. (参考) 個別財務諸表（要約）	P10
平成27年3月期 第3四半期 決算補足資料（連結）	P11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国を中心に緩やかに回復しております。

国内経済は、消費税増税後の落ち込みから徐々に持ち直し、円安の進行により輸出環境の好転が続いておりますが、金融緩和策の継続、消費税増税の先送りなどの経済対策は、景気の押上げまでには至っておりません。

自動車業界におきましては、国内市場は消費税増税の影響から脱したものの、販売台数は前年度比微増にとどまりました。海外では、米国市場が好景気を反映し好調に推移、欧州・中国も堅調でしたが、タイを中心とする東南アジアの市場低迷が継続しております。

このような状況のなか、グローバル拡大を支えるための製品・拠点別のプロジェクトや無駄の排除等の費用低減活動を推進し、「2013-2015年度中期経営計画」達成へ向けた全社一丸の取り組みを加速させてまいります。

①売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は72,972百万円となり、前年同四半期に比べ4,076百万円の増収（前年同四半期比5.9%増）となりました。

②営業利益

当第3四半期連結累計期間の営業利益は3,396百万円となり、前年同四半期に比べ290百万円の増益（前年同四半期比9.4%増）となりました。

③経常利益

当第3四半期連結累計期間の経常利益は3,563百万円となり、前年同四半期に比べ128百万円の増益（前年同四半期比3.7%増）となりました。

④四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は2,236百万円となり、前年同四半期に比べ136百万円の増益（前年同四半期比6.5%増）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が60,592百万円となり、前年同四半期に比べ952百万円の増収（前年同四半期比1.6%増）となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が12,224百万円となり、前年同四半期に比べ3,129百万円の増収（前年同四半期比34.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は43,860百万円であり、前連結会計年度末に比べ6,074百万円減少しております。現金及び預金の8,424百万円の減少、受取手形及び売掛金の957百万円の増加、たな卸資産の812百万円の増加が主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は53,653百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,591百万円増加しております。建物及び構築物の1,208百万円の増加、建設仮勘定の649百万円の増加、投資有価証券の539百万円の増加が主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は25,545百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,932百万円減少しております。1年内返済予定の長期借入金の1,483百万円の減少、未払法人税等の1,092百万円の減少が主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は16,310百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,242百万円減少しております。長期借入金の2,779百万円の減少、退職給付に係る負債の470百万円の増加が主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は55,658百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,690百万円増加しております。利益剰余金の913百万円の増加、その他有価証券評価差額金の355百万円の増加、為替換算調整勘定の279百万円の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高980億円、連結営業利益52億円、連結経常利益51億円、連結当期純利益31億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が755百万円増加し、利益剰余金が491百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,916	10,491
受取手形及び売掛金	16,907	17,865
電子記録債権	2,795	3,467
商品及び製品	2,637	2,678
仕掛品	2,020	2,702
原材料及び貯蔵品	3,893	3,983
繰延税金資産	1,424	956
その他	1,540	1,920
貸倒引当金	△200	△205
流動資産合計	49,935	43,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,096	28,791
減価償却累計額	△16,426	△16,912
建物及び構築物(純額)	10,670	11,878
機械装置及び運搬具	74,561	76,764
減価償却累計額	△60,707	△62,960
機械装置及び運搬具(純額)	13,853	13,803
工具、器具及び備品	15,629	16,372
減価償却累計額	△14,476	△15,033
工具、器具及び備品(純額)	1,152	1,339
土地	13,339	13,370
リース資産	296	301
減価償却累計額	△140	△174
リース資産(純額)	156	127
建設仮勘定	5,109	5,758
有形固定資産合計	44,282	46,278
無形固定資産		
のれん	508	410
リース資産	36	25
その他	914	998
無形固定資産合計	1,459	1,433
投資その他の資産		
投資有価証券	2,840	3,379
繰延税金資産	1,329	1,417
退職給付に係る資産	159	179
その他	1,027	1,000
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	5,320	5,940
固定資産合計	51,062	53,653
資産合計	100,997	97,513

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,730	12,880
短期借入金	836	860
1年内返済予定の長期借入金	6,180	4,696
リース債務	64	61
未払費用	4,380	3,697
未払法人税等	1,176	84
役員賞与引当金	169	134
その他	2,939	3,129
流動負債合計	28,477	25,545
固定負債		
長期借入金	16,382	13,603
リース債務	131	95
退職給付に係る負債	958	1,428
繰延税金負債	584	674
役員退職慰労引当金	300	165
資産除去債務	108	108
その他	86	233
固定負債合計	18,552	16,310
負債合計	47,029	41,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,440	6,470
資本剰余金	9,909	9,938
利益剰余金	35,408	36,322
自己株式	△191	△191
株主資本合計	51,566	52,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942	1,298
為替換算調整勘定	878	1,158
退職給付に係る調整累計額	△103	△118
その他の包括利益累計額合計	1,717	2,338
新株予約権	41	62
少数株主持分	641	718
純資産合計	53,967	55,658
負債純資産合計	100,997	97,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	68,895	72,972
売上原価	56,480	59,965
売上総利益	12,415	13,007
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	723	725
役員報酬	216	257
従業員給料	1,944	2,107
賞与	593	649
退職給付費用	183	179
法定福利費	327	359
福利厚生費	385	423
役員退職慰労引当金繰入額	55	39
役員賞与引当金繰入額	119	136
賃借料	152	153
旅費及び交通費	210	245
減価償却費	279	289
研究開発費	2,537	2,391
その他	1,579	1,652
販売費及び一般管理費合計	9,309	9,610
営業利益	3,105	3,396
営業外収益		
受取利息	24	25
受取配当金	48	62
為替差益	340	269
その他	241	119
営業外収益合計	656	477
営業外費用		
支払利息	193	133
固定資産除却損	35	41
持分法による投資損失	30	3
その他	66	132
営業外費用合計	326	310
経常利益	3,435	3,563

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	1	1
固定資産売却益	4	11
受取保険金	37	—
負ののれん発生益	3	—
その他	0	0
特別利益合計	47	12
特別損失		
固定資産除却損	0	92
固定資産売却損	6	11
災害による損失	40	—
その他	—	21
特別損失合計	47	125
税金等調整前四半期純利益	3,434	3,450
法人税、住民税及び事業税	903	606
法人税等調整額	322	592
法人税等合計	1,225	1,199
少数株主損益調整前四半期純利益	2,209	2,250
少数株主利益	109	14
四半期純利益	2,099	2,236

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,209	2,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370	355
為替換算調整勘定	1,347	305
退職給付に係る調整額	—	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	9
その他の包括利益合計	1,706	655
四半期包括利益	3,915	2,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,768	2,856
少数株主に係る四半期包括利益	146	49

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	59,639	9,094	68,734	161	68,895	—	68,895
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	152	152	1,027	1,180	△1,180	—
計	59,639	9,247	68,886	1,189	70,076	△1,180	68,895
セグメント利益	6,276	730	7,006	128	7,134	△4,029	3,105

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,029百万円は、主に全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	60,592	12,224	72,816	155	72,972	—	72,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	822	822	986	1,809	△1,809	—
計	60,592	13,047	73,639	1,142	74,781	△1,809	72,972
セグメント利益	5,958	1,314	7,272	93	7,366	△3,970	3,396

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△3,970百万円は、主に全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表(要約) (平成26年4月1日～平成26年12月31日)
損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別科目	前第3四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	41,380	42,934
売上原価	34,171	35,850
販売費及び一般管理費	5,997	6,021
営業利益	1,212	1,061
営業外収益	1,057	1,066
営業外費用	167	192
経常利益	2,102	1,935
特別利益	6	2
特別損失	6	98
税金等調整前四半期純利益	2,101	1,839
法人税、住民税及び事業税	341	140
法人税等調整額	268	394
四半期純利益	1,492	1,304

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期別科目	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
(資産の部)		
流動資産	32,095	24,847
現金預金	14,431	5,669
受取手形及び売掛金	10,438	8,872
その他の	7,222	10,305
固定資産	44,058	46,923
有形固定資産	21,301	22,107
機械装置	5,918	6,307
その他の	15,379	15,799
無形固定資産	378	342
投資その他の資産	22,378	24,473
合計	76,154	71,771

期別科目	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
(負債の部)		
流動負債	19,605	16,789
固定負債	15,470	13,569
負債計	35,075	30,359
(純資産の部)		
資本金	6,440	6,470
資本剰余金	10,095	10,124
利益剰余金	24,057	24,133
自己株式	△ 213	△ 214
その他有価証券評価差額金	657	836
新株予約権	41	62
純資産計	41,078	41,412
合計	76,154	71,771

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成27年3月期 第3四半期決算補足資料(連結)

平成27年2月2日
大豊工業株式会社
(コード番号 6470)

1. 連結業績推移

(単位: 百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減		通期予想	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率	金額	利益率
売上高	68,895	-	72,972	-	4,076	5.9	98,000	-
営業利益	3,105	4.5	3,396	4.7	290	9.4	5,200	5.3
経常利益	3,435	5.0	3,563	4.9	128	3.7	5,100	5.2
四半期純利益	2,099	3.0	2,236	3.1	136	6.5	3,100	3.2
為替	US \$	99円	107円			8円	109円	
	ユーロ	131円	140円			9円	137円	

2. 経常利益増減要因(対前期 128百万円 増益)

(単位: 百万円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
売上増による利益増	1,200	労務費の増	540
合理化努力	820	経費の増	480
為替変動による利益増	220	販価改定	430
		減価償却費の増	370
		原材料価格の変動	230
		その他	62
計	2,240	計	2,112
経常利益 128百万円 増益			

3. 売上高推移

(単位: 百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
自動車部品	軸受						
	メタル	13,375	19.4	14,072	19.3	697	5.2
	ブシュ	7,635	11.1	7,692	10.5	56	0.7
	その他	9,789	14.2	10,473	14.4	684	7.0
	小計	30,800	44.7	32,238	44.2	1,438	4.7
	システム製品	8,795	12.8	8,548	11.7	△247	△2.8
	ダイカスト製品	7,629	11.1	7,530	10.3	△98	△1.3
	ガasket製品	8,880	12.9	8,679	11.9	△201	△2.3
	その他	3,533	5.1	3,595	4.9	62	1.8
	計	59,639	86.6	60,592	83.0	952	1.6
設備							
	7,923	11.5	10,723	14.7	2,800	35.3	
金型・治具	1,170	1.7	1,500	2.1	329	28.1	
自動車製造用設備計	9,094	13.2	12,224	16.8	3,129	34.4	
その他	161	0.2	155	0.2	△5	△3.6	
合計	68,895	100.0	72,972	100.0	4,076	5.9	

4. セグメント情報

(単位: 百万円)

	前第3四半期		当第3四半期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車部品	59,639	6,276	60,592	5,958
自動車製造用設備	9,094	730	12,224	1,314
その他	161	128	155	93
調整額	-	△4,029	-	△3,970
合計	68,895	3,105	72,972	3,396

5. 設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位: 百万円)

	前第3四半期	当第3四半期
設備投資	4,525	6,597
減価償却費	3,937	4,304
研究開発費	2,537	2,391